

## ウポポ 4. UPOPO

### ウポポ（座り歌/輪唱歌）

upopo ウポポ は、女性たちが声を合わせて唱和する歌である。祭りのときに歌われることが多いため「祭り歌」と訳されることもある。地方によっては立って踊ることもあり、また杵つき歌 (iyuta upopo イユタ ウポポ) のように、仕事をしながら歌うウポポもあるが、この地方でウポポと言うと、まず座って歌うウポポを指す。それは「座り歌」と訳される。この地方ではウポポは通常輪唱される。ここに収められたウポポもすべて輪唱されているので、「輪唱歌」という訳をそえておく。

通常 sintoko シントコ (大きい容器) の丸いふたを床にふせ、そのまわりを囲んで座り、その上を右手の四本指の腹でたたいて拍子を取りながら歌う。二回ぐらいたたいてから先唱者 (先唱組) が歌い出し、それから二、三打ち後かもう少し後に (多くの場合、行の終わりの方で) 二人目 (二組目) が一打ち遅れて歌い出す。三人 (三組) の場合は三人目 (三組目) がさらにもう一打ち遅れて歌い出す。このようにして輪唱することを ukouk ウコウク「取り合う」という。

堪能な人だと、前の人が出した音を聞きながら、続く人はとっさにその音程に合う音を出し、和音を次々に作っていき、ハーモニーを楽しむこともある。

歌詞も韻律も、全体をまるごと伝承するので、同じ地方での個人差は少ない。

しかし、伝承の過程で変わっていくもので地方差が生じている。意味のよくわからなくなっているものもある。また、歌い手の説明する意味やいわれも、ときにより、人により、また地方により、必ずしも同じではない。

ウポポの語源は不明である。語形からは u-pop-o ウ・ポプ・オ《互い・(擬音擬態)・...に...を入れる》つまり《互いにポッポプを入れる》ということになりそうだが、意味はわからない。

アヨロコタン  
(7A) AYORO KOTAN アヨロ村

サタモ  
Satamo 平賀サダ(サダモ)((福満))  
K 匿名((鵜川筋))

アヨロ[ウ] Ayoro[u]	ホアオコタン hoao kotan	1	アヨロコタンの	1) Ayoro アヨロは、登別と白老の間にある村の名。もとは違う村の話だったかもしれない。
ミムタラ mimtar	ホアオカシ hoao kasi	2	しもての空地で	2) mimtar ミムタラは、祭事の広場だとも言われるし、この方言では家の入口の戸を入った所を指すが、ここでは、サダモさんによれば、「部落の下手(しもて)」すなわち西側のごみ捨て場を指すという。
オシノツ osinot	ホアオランケ hoao ranke	3	いつも魔神が踊って遊ぶ	3) o-sinot オ・シノツは《(そこ)で・遊ぶ》。サダモさんは「気違い神がごみ捨て場に来て遊んで歩くので、人間が気違いになったりする。だからごみ捨て場の方では子どもらを遊ばせない」と解釈した。
カイエ[イ] kaye[i]	ホアオカイエ。 hoao kaye.	4	行くな、行くな。	4) kaye カイエは文字どおりには《折れ》。この行を、はじめサダモさんは「だれもいなくなった」と訳した。その後、「警戒して悪いものの方へ行くな」つまり「折って悪いとこ投げて(=捨てて)いいとことれ、アヨロのようになつたら困るから」との意味だと言った。また、後年、同じサダモさんが、これは yak a-ye ヤカイエ《とされている》が短くなったものだろうという解釈をしていた。
アヨロ[ウ] Ayoro[u]	ホアオコタン hoao kotan	1	アヨロコタンの	
ミムタラ mimtar	ホアオカシ hoao kasi	2	しもての空地で	
オシノツ osinot	ホアオランケ hoao ranke	3	いつも魔神が踊って遊ぶ	
カイエ[イ] kaye[i]	ホアオカイエ。 hoao kaye.	4	行くな、行くな。	
サタモ Satamo:	パクノカ pakno ka		サダモ：もういい。	

ウポポ  
UPOPO

ウポポ(座り歌/輪唱歌)

(7A) アヨロコタン

アヨロ村

歌 平賀サダ(サダモ)ほか1名  
採譜 田村すず子

♩ = 66

A-yoro u ho-wa-o ko-tan mim-ta-r ho-a-  
ka-tan mim ta-r

ka-si o-si-not ho-a-o ran-ke ka-  
ho-a-o ka-si o-si-not ho-a-o ran-ke

ye-i ho-a-o ka-ye. A-yoro u ho-a-o ko-tan  
ka ye-i ho-a-o ka-ye. A-yoro u ho-a-o

mim ta-r ho-a-o ka-si o-si-not ho-a-  
ko-tan mim-ta-r ho-a-o ka-si o-si-not

o ran-ke ka- ye-i ho-a-o ka-ye.  
ho-a-o ran-ke ka- ye-i ho-a-o ka-ye.